

募集要項

テーマ	SDGsの考え方を使って、あなたの住んでいる「まち」やあなたが関心のある「まち」を「誇りを持って住み続けたいまち」にするためのアイデアを提案して下さい。
提案内容	<ol style="list-style-type: none">① 対象とするまち、その現状・問題点② 誇りを持って住み続けたいまちの姿（目標・ゴールイメージ） （SDGsのゴールを2つ以上選び、それらをヒントに考える）③ 住み続けたいまちに近づけるためのプロジェクトアイデア（具体的施策）④ プロジェクトタイトル⑤ プロジェクトを拡げるための協力先（自治体・企業・学校・地域の仲間等）や連携のイメージ
応募資格	全国の中学生・高校生（個人でもグループでも可）
募集期間	令和元年7月19日(金)～令和元年9月9日(月)
審査方法	以下審査員が厳正なる審査の上、受賞作品を決定します。 審査委員長：蟹江憲史 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科教授 審査員：河口真理子 (株)大和総研 研究主幹 山藤旅間 新渡戸文化小中学校・高等学校教諭/(一社)Think the Earthコミュニケーター 竹嶋理恵 (株)電通 TeamSDGsプロジェクトリーダー
表彰対象	最優秀賞 1作品 優秀賞 4作品 ・受賞者（グループ応募の場合は代表者）には、「地方創生ワカモノ会合in名古屋」にてプレゼンテーションを行っていただきます。（ただし、応募条件ではありません。） ・優秀5作品は、今後の地方創生の取組の参考にさせていただくとともに、内閣官房のホームページ等に掲載予定です。 ・最優秀賞の受賞者は、来年初旬に開催を検討している地方創生イベントでも、プレゼンテーションをしていただく予定です。
地方創生ワカモノ会合in名古屋	令和元年11月9日(土) 13時00分～16時00分 愛知県図書館 大会議室（愛知県名古屋市中区三の丸一丁目9-3）
応募方法	・エントリーシート（A3サイズ）に記入して提出してください。 （ https://www.chihou-wakamono.go.jp/nagoya.php より入手） 参考資料の添付も可能です。 ・送付方法 地方創生ワカモノ会合事務局にメールにて送付（郵送不可） メールアドレス sdgs@chihou-wakamono.go.jp ・締切 メール 令和元年9月9日（月）24：00 ※優秀5作品受賞者には、プレゼンテーション用資料を別途ご用意いただきます。
個人情報の取扱い	いただいた個人情報は、「SDGsまちづくりコンテスト」の審査やコンテスト運営に関わることにのみ使用します。

エントリーシートの作成方法

<p>エントリーシートの入手方法</p>	<p>エントリーシート (A3サイズ) は https://www.chihou-wakamono.go.jp/nagoya.php の【応募方法】応募書類】欄より入手してください。</p>	
<p>エントリーシートの作成方法</p>	<p><u>①対象とするまち、その現状・問題点</u></p> <p>日本における自分の住むあるいは関心があるまちの今の状況や問題点を考える。 「地方創生ワカモノ会合」のホームページにリンクがある参考資料を活用することも可。 国や自治体の考えと、全く違う提案でも構わない。</p> <p>自分でネット検索した数字データを活用する場合は引用先を明記すること。 自分で取材調査をした場合も調査先を明確にすること。</p>	<p><u>②誇りを持って住み続けたいくなるまちの姿 (目標・ゴールイメージ)</u></p> <p>SDGsのゴールの中から2つ以上を選び、それらをヒントに「どんなまちになったら理想的か？自分が住み続けたいと思うか？これが実現したら地域の課題が解決されるか？」を考える。</p> <p><u>2つ以上のゴールを選んでください。</u></p>  <p>POINT! ①から考えても②から考えても構いません。自分の関心がある方から書いてください。</p>
<p><u>③住み続けたいくなるまちに近づくためのプロジェクトアイデア (具体的施策)</u> 目標・ゴールイメージに近づくための具体的施策を提案する。</p>		
<p><u>④プロジェクトタイトル</u> プロジェクトの内容をわかりやすく魅力的に言いあらわす「タイトル」を策定する。 (文字量は特に規定しない)</p>		
<p><u>⑤プロジェクトを拡げるための協力先 (自治体・企業・学校・地域の仲間等) と連携のイメージ</u> どのような団体と協力することで、アイデアがより効果的に実施できるか、多くの人を巻き込むことができるかを考える。 連携先はいくつでも可能。</p>		